

事業紹介

株式会社ワコム

(東証プライム：コード 6727)

2023年8月



wacom®

会社概要

本社所在地

設立年月日

資本金

代表者

年商

従業員

株式市場

事業内容

株式会社ワコム

埼玉県加須市豊野台2-510-1

1983年7月12日

42億3百万円 (連結 2023年3月期末)

井出 信孝 代表取締役社長兼CEO

1,127億円 (連結 2023年3月期)

1,246人 (連結、臨時雇用含む) (2023年3月末現在)

東証プライム (コード 6727)

自社ブランド製品 (ペンタブレット、ディスプレイ他)

および関連ソフトウェア、デジタルペン部品および

モジュール (センサーシステム) 等の開発・製造・販売



会社の沿革

1980年代

株式会社ワコム設立 (1983年)
世界初のコードレス・ペンタブレット発表 (1984年)
ドイツ現地法人を設立 (1988年)

1990年代

ディズニーが「美女と野獣」を当社ペンタブレットで制作 (1990年)
アメリカ現地法人を設立 (1991年)

2000年代

アジア各国に現地法人設立
中国 (2000年)、韓国(2004年)、豪州 (2005年)
シンガポール(2006年)、台湾 (2008年)

ジャスダック上場 (2003年)、東証一部上場 (2005年)

2010年代

インド現地法人設立 (2010年)
東証「ディスクロージャー表彰」受賞 (2011年)
当社ペン技術がスマートフォンに採用 (2011年)
日本IR協議会「IR優良企業奨励賞」受賞 (2012年)
現経営体制のもと「Wacom Chapter 2 (ワコム 第2章)」始動 (2018年4月)

2020年代

新中期経営方針「Wacom Chapter 3」発表 (2021年5月)

wacom[®]

WA/和
HARMONY

COMPUTER
COMMUNICATION
COMMUNITY

人間や社会とコンピューターとの間に「調和」を創出する

40年以上

デジタル・ペンとインクに取り組んできました



1987

世界初コードレス
ペントラレット



1988

ペン付き電話



1998

プロのクリエイター仕様
初代ペントラレット

ワコムの特徴

- ・クリエイティブユーザー向けペンタブレットのグローバルリーダー
- ・“テクノロジーカンパニー”として、最新のデジタルペン技術をスマートフォンやタブレット、デジタル文具のパートナー企業に幅広く提供

wacom®
Intuos Pro



wacom®
Cintiq Pro



Windows



chrome



android



MONT
BLANC

LAMY

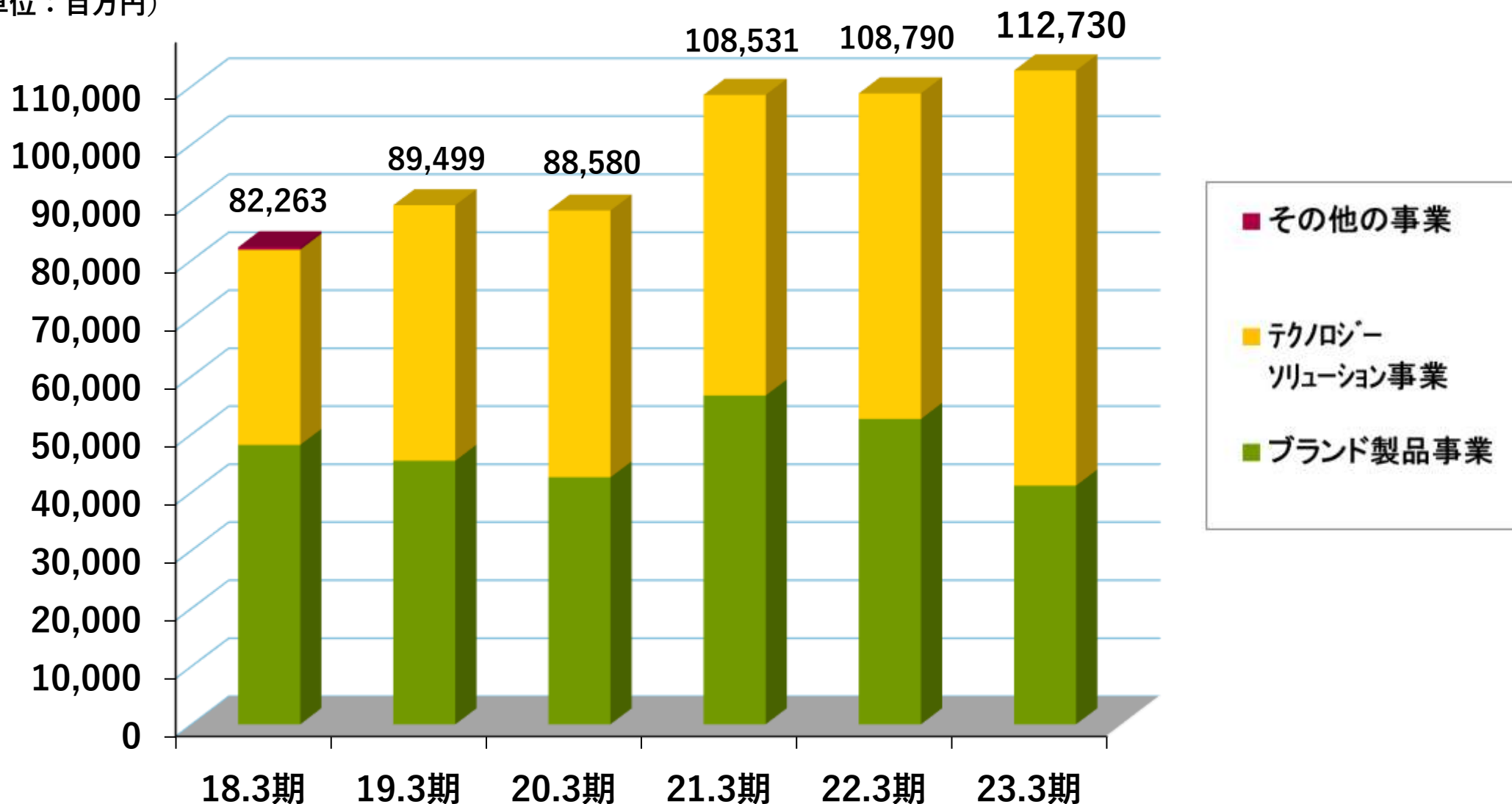
Hi-uni
DIGITAL

PILOT

STAEDTLER®

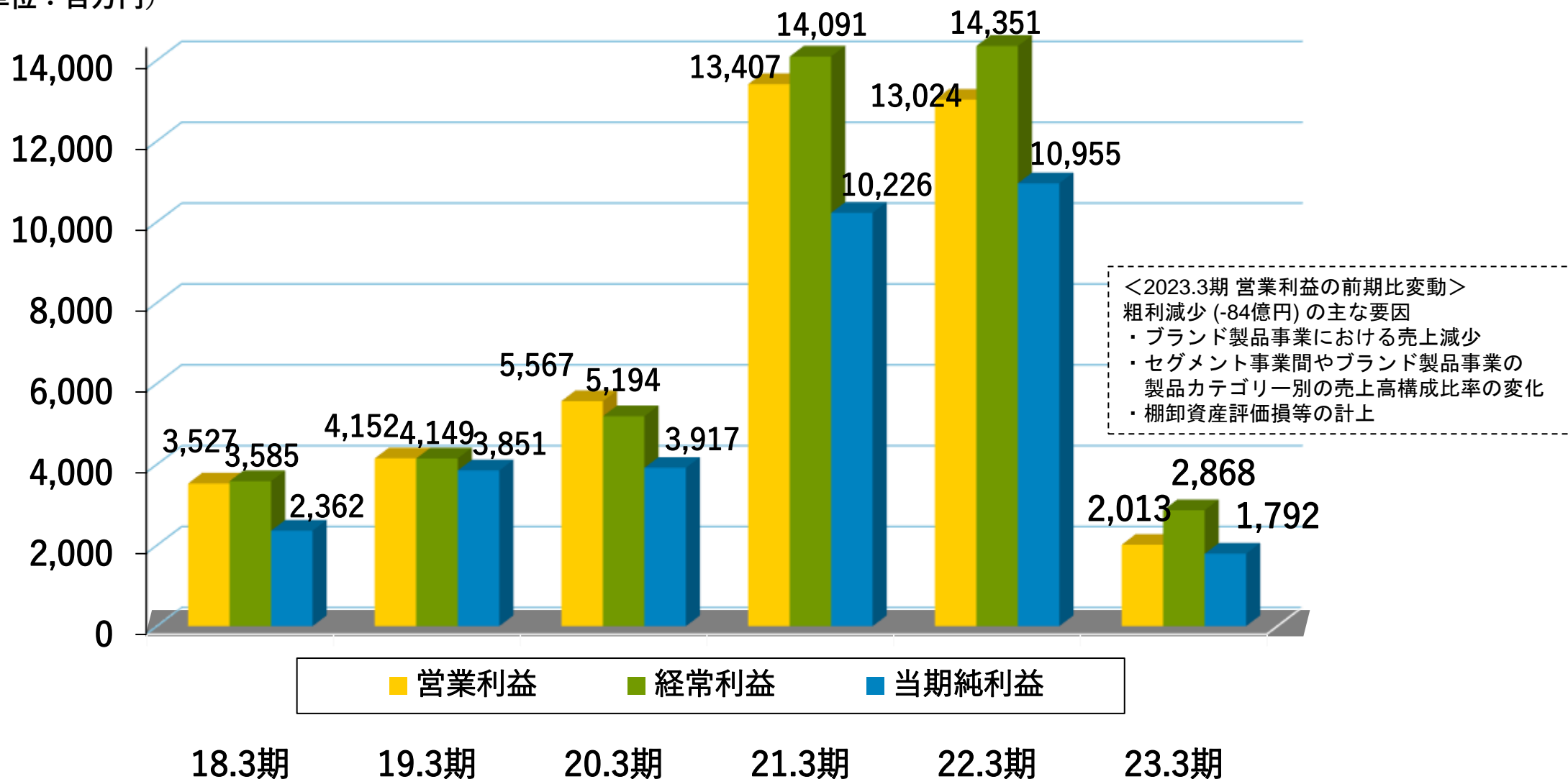
連結売上高の推移

(単位：百万円)



連結損益の推移

(単位：百万円)



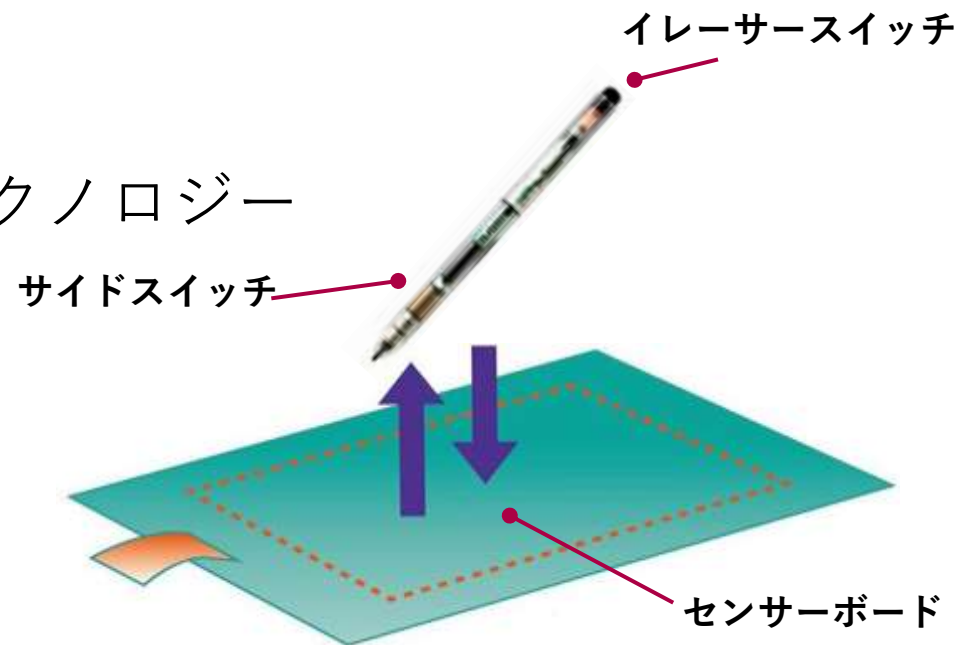
キーテクノロジー

電磁誘導方式(EMR) 高速・高精度位置センサー

コードレス、電池不要のデジタルペンテクノロジー

- 最大8,192レベルの筆圧検知能力
- 高い動特性
- 高い耐久性

feel™



キーテクノロジー

アクティブESテクノロジー

独自の静電結合(ES)方式ペンテクノロジー

- タッチとペンのコントローラICを一体化
- タッチセンサーでペンも検出
- センサーボード不要で軽量
- システム本体の機構がシンプル
- ペンにバッテリーを内蔵



知的財産管理

- ・ グローバルな特許・意匠出願／管理体制
- ・ グローバルブランド Wacom を支える商標維持体制

(2023年3月31日現在)

	発明		意匠		商標	
	特許数	出願中	登録数	出願中	登録数	出願中
日本	397	313	194	5	105*	2*
					(167**)	(4**)
海外***	1,587	628	1,019	47	742*	91*
					(1079**)	(249**)
合計	1,984	941	1,213	52	847*	93*
					(1246**)	(253**)
総計	2,925		1,265		940*	
					(1,499**)	

*新カウント方式による数（商品又は役務の区分数によらず1つの出願又は登録を1件と数える）

**旧カウント方式による数（1つの出願又は登録に含まれる商品又は役務の区分数に応じた数とする。例えば1商標を2商品又は役務の区分で所有している場合、2件となります）

***海外の特許は米国、欧州、中国、台湾等に出願、登録されている

主な事業セグメント

ブランド製品事業

- クリエイティブユーザー、法人向け自社ブランド製品および技術ソリューション提供

製品ライン: ペンタブレット、ディスプレイ、液晶サインタブレット等

テクノロジーソリューション事業

- スマートフォン、タブレット、ノートPC等OEMパートナー向け技術ソリューション

製品ライン: AES/EMR方式デジタルペン他の技術ソリューション

インクディビジョン (部門)

- デジタルインク技術および関連製品の開発、ソフトウェアソリューション提供

クリエイティブソリューション <製品例>

wacom®

Cintiq Pro, Cintiq, One



<ディスプレイ製品>

ディスプレイ製品は液晶パネルがタブレット(画板)になったもので「液晶ペンタブレット(液タブ)」とも称される。また、ペンタブレットとPCが一体化したプロのクリエイター向けモバイル製品もこの分類に含める。

All Rights Reserved. Copyright © 2023 Wacom Co., Ltd.



wacom®

Intuos Pro, Intuos, One



<ペンタブレット製品>

ペンタブレット製品はデジタルペン(筆)とタブレット(画板)により構成されるPC入力機器で「ペンタブ」とも称される。

クリエイティブソリューション <用途事例>

ワコムのデジタルペン技術は、映画制作や自動車の工業デザインなどの制作スタジオや、オンライン教育の場面でも使われています。

(事例)

- 米国ハリウッドを中心に、「スターウォーズ」など**コンピューターグラフィックス(CG)**を使った**映画制作**のスタジオで、デジタルペンが活用されています。
- 米国ディズニーなど国内外の**アニメーション制作**のスタジオで、描画・色づけなどにデジタルペンが活用されています。
- **ゲームソフト制作**の場でリアルな造形を描写するためにデジタルペンが活用されています。
- 自動車メーカーでの**3Dモデリングなどの工業デザイン**にもデジタルペンが活用されています。
- **オンライン教育**でのデジタル白板としてもデジタルペンが活用されています。



Wacom®
Cintiq Pro



Wacom® One



ビジネスソリューション（法人向け）

電子サインシステム



住民戸籍課の窓口業務ペーパーレス端末
（東京都渋谷区 住民戸籍課）



クレジットカード決済 電子サイン端末
ららぽーと（三井不動産商業マネジメント）



ワコム クリップ
ボード



液晶サインタブレット



テクノロジーソリューション

ペンとタッチによるユーザーインターフェースの総合的なソリューションを提供

- コードレス、電池レスのデジタルペン
- 高速、高精度のマルチタッチセンサー
- 高い光透過性のタッチパネル
- 低消費電力ASICコントローラ

feel™



テクノロジーソリューション（部品・技術提供）

デジタルペン採用機種例



ウィンドウズOS対応 タブレット、ノートPC等

Lenovo



FUJITSU



dynabook



VAIO



Wacom Feel IT Technologies

feel



ANDROID



chrome

アンドロイドOS対応 スマートフォン、タブレット等

SAMSUNG

Galaxy
Z Fold5,
S23 Ultra,
Tab S9



CLIP STUDIO
PAINT

PILOT



STAEDTLER

Hi-uni
DIGITAL



LAMY



MONT
BLANC

BIC

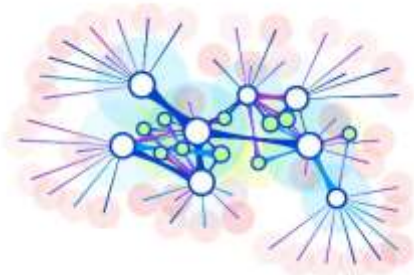
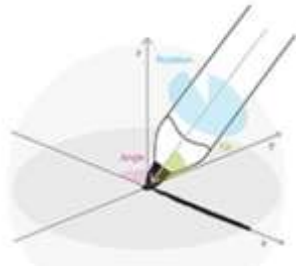


ワコムのデジタルインク技術

WILL™

Wacom Ink Layer Language

OSやハードウェアメーカーの壁を越えた**デジタルインク技術**を提供、WILL™ SDK for inkを構成するユニバーサルインクモデルではデジタルペンからのセンサーデータの取得もサポート



iOS Android Windows Windows/MacOS

生産パートナーシップ

海外委託先	生産比率	約99%
国内委託先	生産比率	1%未満
本社工場	生産比率	約 1%

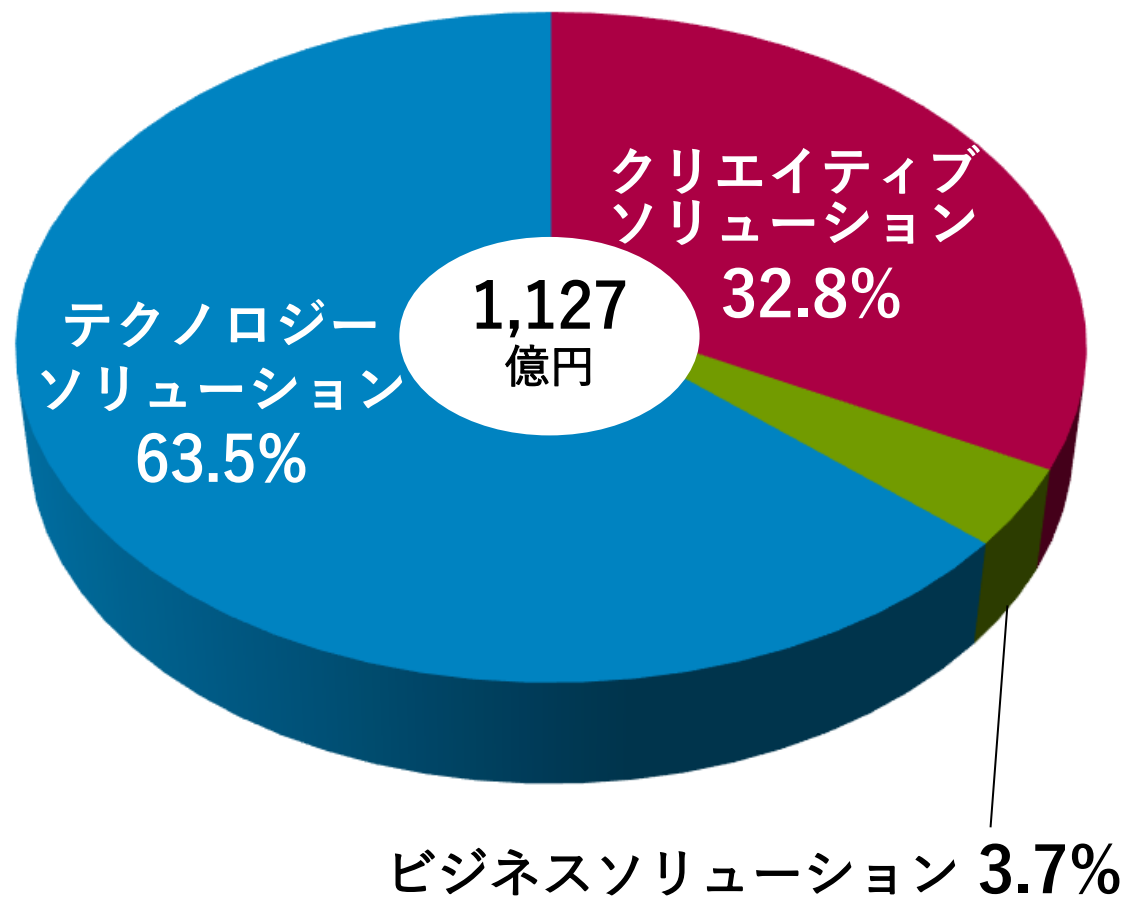
- ペンタブレット製品サプライヤー
- ディスプレイ、モバイル製品サプライヤー
- ビジネスソリューション製品サプライヤー
- テクノロジーソリューション製品サプライヤー



東南アジア
(ベトナム等)

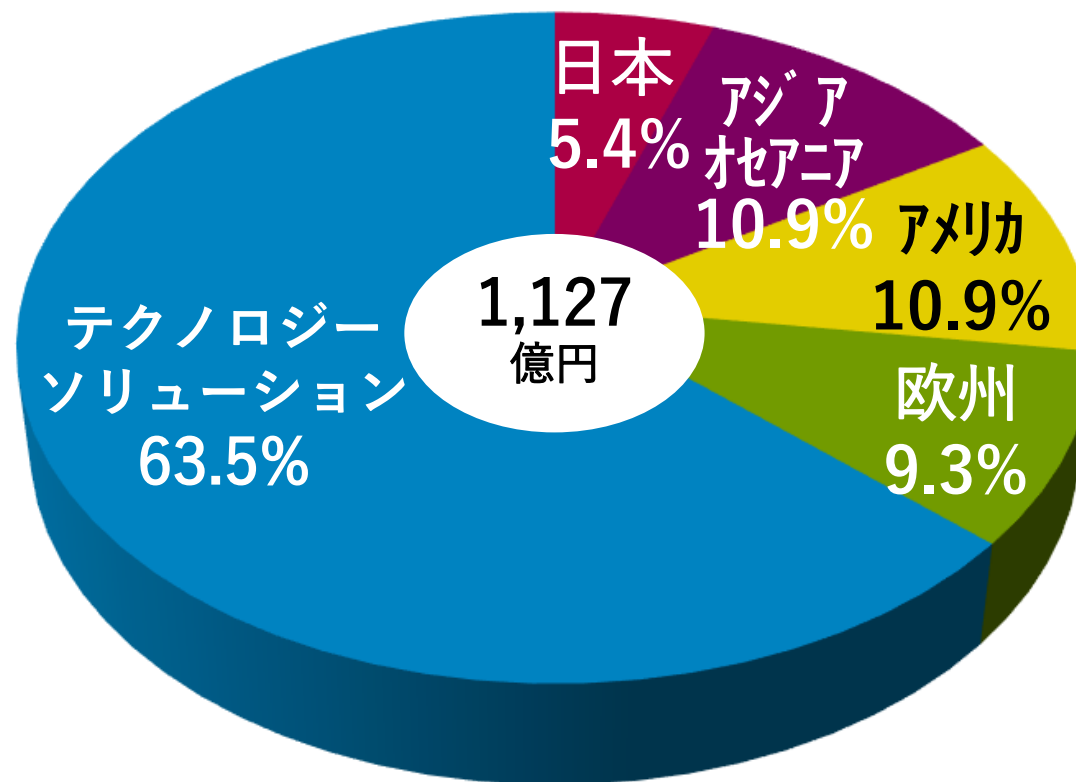
事業ライン別の売上構成

2023年3月期 (実績)



現地法人所在地別の売上構成

2023年3月期（実績）

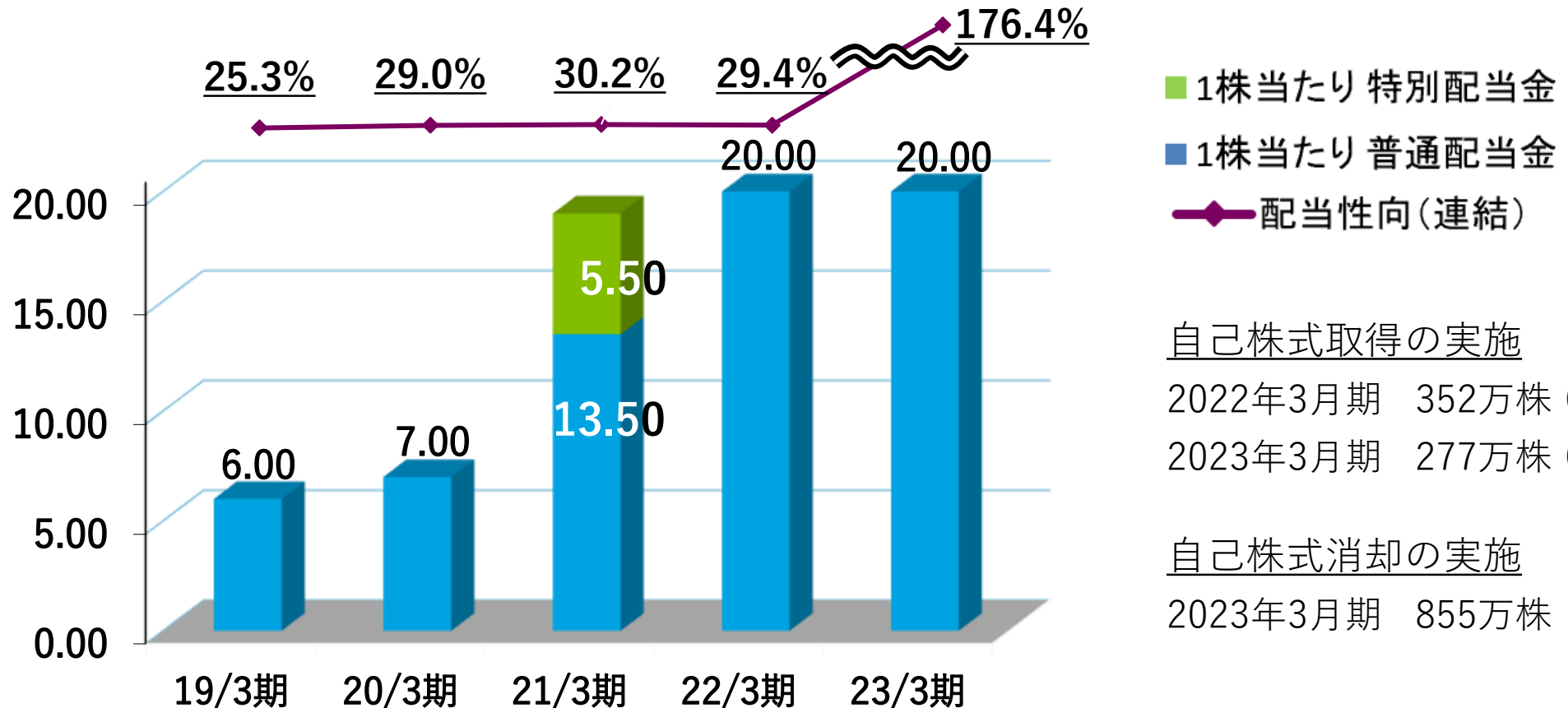


注) テクノロジーソリューション事業は、顧客の販売拠点が最終消費地になるため単独で扱っています。
(その売上価格は主に米ドル建てで値決めされています。)

年間（期末）配当金の推移

利益還元の基本方針

- 将来の事業展開と財務体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続と機動的な自己株式取得を実施する



自己株式取得の実施

2022年3月期 352万株 (30億円相当)

2023年3月期 277万株 (20億円相当)

自己株式消却の実施

2023年3月期 855万株



環境への取り組み 情報開示を充実

「G7に向けてJCI賛同」 「TCFD賛同」 「TCFD情報開示」 「CDPスコア開示」



ライフロングインクで人びとの日々 に寄り添い続けたい

子どもから大人まで、喜びから悲しみまで、人生のグラデーションを豊かに描き続けるテクノロジーを提供し続けたい。ワコムは、私たちならではのユニークな方法で社会と向き合い、未来の社会のためにライフロングインクの可能性を追求していきます。

代表取締役兼CEO 井出信孝

[CEOメッセージ全文はこちら](#) >



ワコムが考える“**社会への取り組み**”をウェブサイトで紹介

- ワコムらしい社会的責任を小さな活動から地域で果たしていく
- “ESG (環境・社会・ガバナンス)” 開示要請に対応

WACOM

STORY BOOK



CROSSTALK

ETCチームが実現する、これからの価値創造
慣習や前例にとらわれないマインドを回復して



Corporate GOVERNANCE

ワコムグループのガバナンス



WACOMVISION

今日だけは、ワコムの話をさせてください

「今日だけは、ワコムの話をさせてください」...
ワコムグループのガバナンス...
Wacom Vision...
Wacom Group's Governance...



Wacom Story Book 第1号 刊行

Wacomの価値提供についてチームメンバー、パートナー、ユーザーの声々を通じて語る

今日だけは、ワコムの話をさせてください。



Meaningful Growth

意味深い成長を目指して

- 経済的な成長だけでなく、多面的な成長を目指す
- 人間と社会にとって意味深い成長を模索する。
- 静止画的な成長ゴールを定義せず、長い時間をかけて意味深い成長を遂げていく「成長の旅路」を通じて、社会における責務を果たす

Wacom Chapter 3

本資料のお取扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済や当社の関連する業界動向、新たな技術の進展などにより変動する事があります。従いまして、実際の業績などが本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。会社名、製品名など固有名詞は各所有者の商標あるいは登録商標です。

株式会社ワコム
インベスター・リレーションズ
〒160-6131 東京都新宿区西新宿8丁目17番1号
住友不動産新宿グランドタワー31階
ホームページ <https://www.wacom.com>
IRサイト <https://investors.wacom.com/ja-jp/>